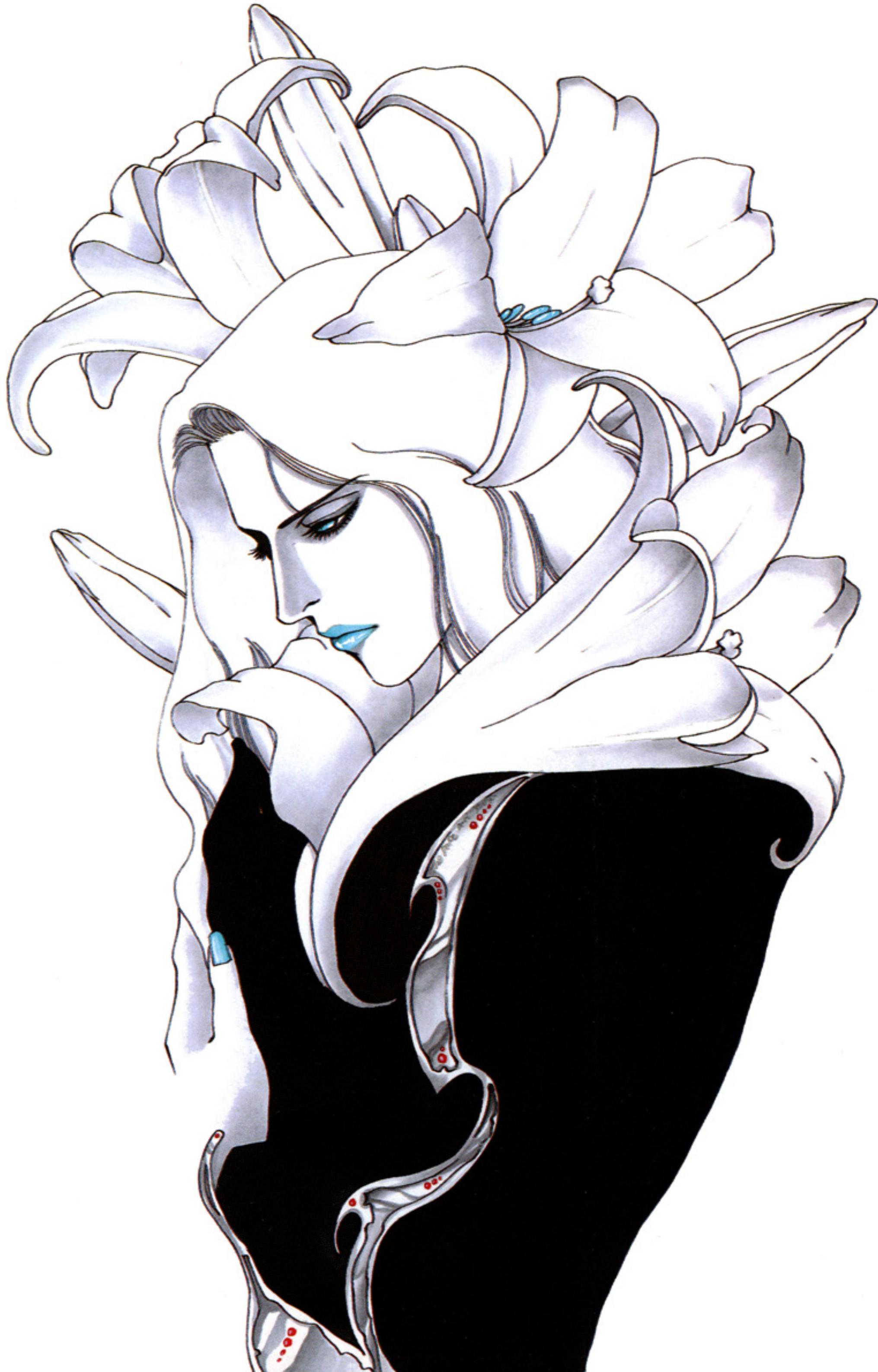


本
仁
戻
作
品
集

十
二
三
四
五
六
七
八
九
力





ZERO
COMICS

零界

本仁戻作品集

サンビカ

Sanbika

It was his beautiful figure that my one eye had seen at the end.

He stared rapt at blood I dropped.

And he said, "I do not forgive your betrayal, even after I die."

本仁戻

Madoru Motoni

CONTENTS

サンビカ	5
KILLING MOON	39
ヰタ・マキニカリス	79
怪物王子	115
バイバイ・ミズハラ	149
収録作品に関する覚書	185
蜂の巣の秘密	187
桂	215
プラスチックプラズマ	239
THE 一問一答 本仁戻!	267
SOUND MASTURBATION	271
続・怪物王子	303



「兵は敵の身でありながら
我が軍門に下りたいと申すか

ならば命乞いせよ
忠誠の証を立てよ」



「我が主と呼ぶに
ふさわしい御人を
長年探し参りました
公爵様をおいて
他にはおりませぬ
我が片目を
忠誠の証に」



わたし かた め さい ご み
私の片目が最後に見たのは

その誓い

我死する後も
背くこと許さぬ

「生涯他の者には
目を向けませぬ」

わたし なが ち
なが かれ うつく すがた
私の流す血をうつとりと眺める彼の、美しい姿だった――。

彼も私も運命を共にできる相手を渴望していた。

一年後には彼は私の、私は彼の

傍らに居て然るべき存在になつた。

私の出世には、重臣達の相次ぐ怪死という暗い背景があつたが

私も誰も、「あれ」の存在に気づきはしなかつたのだ。なのに。

いま「あれ」は飢えに耐えきれず

夜な夜な私の寝所に忍び込む。

枯れ血を啜らせて
われわれと共に生きるか
れた屍になるか

三年待つたぞ

「選べ。」

不夜我・
姫者・
が寝所に
忍び込む

不姫者を大袈裟に
「吸血鬼だ」などと
吹聴する馬鹿までおる

